

# 2023

特別講義

## 「高崎発!世界と日本の未来を考える」

未来はいつも、私たちの予想を超えた展開を見せている。かつてないほど不確実性が高まった現代では、過去の正解の延長線にあるビジネスでは限界がある。今、世界の国や企業ではあるべき未来から逆算する「バックキャスト」<sup>1</sup>という思考法に注目が集まっている。本講義は、SDGs（持続可能な開発目標）やイノベーション創出の分野において第一線で活躍している方々をゲストに招く「講義」と、学生がチームで新規事業開発を行う「ワークショップ」を実施するプロジェクト型学修プログラムである。講義によるインプットだけでなく、企業研修やインターンシップでも導入されているレゴブロックなども活用し、「自らが望む未来」を実現するための新規事業を考えるアウトプットを行うことで、先の見えない「正解のない時代」を生き抜くための生きたリテラシーと、バックキャスト思考などのスキル獲得を目指す。

協力：こども国連環境会議推進協会・NPO 法人サステナビリティ日本フォーラム

後期 月曜 2限

9月25日(月)  
スタート!

対象 経済学部  
地域政策学部

### オピニオンリーダーが集結

中山 泰男氏

セコム株式会社代表取締役会長



湯浅 誠氏

全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長  
東京大学先端科学技術研究センター特任教授  
社会活動家



大崎 麻子氏

(特任) Gender Action Platform 理事  
関西学院大学総合政策学部客員教授



平田 仁子氏

千葉商科大学大学院客員准教授  
一般社団法人 Climate Integrate 代表理事



加藤 有也氏

ディレクター  
日本インパクト投資2号有限責任事業組合  
事業部インパクトオフィサー  
一般財団法人社会変革推進財団



飯塚 優子氏

サステナビリティ推進部長  
住友林業株式会社執行役員



宮井 真千子氏

森永製菓株式会社取締役常務執行役員



野口 圭氏

ディレクター兼 NEC DX Missionary  
日本電気株式会社 Integrated Marketing 統括部



櫻井 蓮氏

代表取締役  
FUTURENAUT株式会社



## 中山 泰男 氏

なかやま やすお

10/16 月

セコム株式会社 代表取締役会長



## 講師紹介

1952年、大阪府生まれ。東京大学法学部在学中、「日本経済全体に貢献する仕事したい」と志を立て、1976年、日本銀行へ入行。金融危機への対応や日銀法の改正に奔走した後、「日本経済の活力を生み出す主体である企業で社会に貢献したい」という志が明確になり、2007年、セコム株式会社へ転身。2016年、代表取締役社長、2019年、代表取締役会長に就任。

全国警備業協会の会長として、コロナ禍における警察庁からの業務継続要請を受け迅速な業界対応を図った。また東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会警備共同企業体の共同代表として、500社を超える警備会社を束ね、安全・安心な大会運営を強力にサポートした。

## 宮井 真千子 氏

みやい まちこ

11/27 月

森永製菓株式会社 取締役常務執行役員



## 講師紹介

1983年松下電器産業株式会社(現パナソニック)入社。女性初の事業部長として、調理器事業のグローバル責任者となる。本社に異動後、パナソニックグループ全体の環境政策を担当。女性初の役員、環境本部長としてパナソニックグループの環境政策を担う立場となる。

現在、森永製菓でサステナブル経営推進部、品質保証部、お客様サービスセンター、海外事業本部を担当。

内閣府外局 個人情報保護委員会委員、和歌山県産業技術戦略会議委員、大阪市立大学非常勤講師を歴任。

## 湯浅 誠氏

ゆあさ まこと

10/23 月

社会活動家  
東京大学先端科学技術研究センター特任教授  
認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長



## 講師紹介

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。

内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。

内閣官房こども家庭庁「こども家庭審議会こどもの居場所部会」委員。

## 野口 圭氏

のぐち けい

12/4 月

日本電気株式会社 Integrated Marketing統括部  
ディレクター 兼 NEC DX Missionary



## 講師紹介

入社後、12年間はシステムエンジニアとして従事。以降、営業、マーケティングを経験し、2019年に顧客との共創を目的とした「NEC Future Creation Hub」センター長に就任、2021年まで従事。

デジタル時代に必要となるDX人材のスペシャリストとして「NEC DX innovators 100」に2022年より選出され、NEC DX Missionaryとして、現在活躍中。

Youtube番組は、ビジネス向けとして異例の100万視聴突破  
<<https://jpn.nec.com/dx/special/innovators100/xdialogue/index.html>>

## 大崎 麻子 氏

おおさき あさこ

10/30 月

関西学院大学総合政策学部客員教授  
(特活)Gender Action Platform 理事



## 講師紹介

コロンビア大学国際公共政策大学院修了(国際関係修士)。国連開発計画(UNDP)でジェンダー平等と女性のエンパワーメントを担当し、世界各地で女性の教育、雇用・起業、政治参加の促進等のプロジェクトを手がけた。

現在は、ジェンダー平等に関する国際基準・国際動向に詳しい専門家として、国内外で幅広く活動中。

内閣府男女共同参画会議専門委員、外務省「女性・平和・安全保障(WPS)行動計画」評価委員、兵庫県豊岡市ジェンダーアドバイザー等を務める。

## 加藤 有也 氏

かとう ゆうや

12/11 月

一般財団法人社会変革推進財団(SIIF) 事業部 インパクトオフィサー  
日本インパクト投資2号有限責任事業組合(通称:はたらくFUND) ディレクター



## 講師紹介

株式会社講談社にて海外事業や国内外関連会社の企画に従事した後、同社のコーポレートベンチャーキャピタルの設立・運営およびスタートアップ企業との資本業務提携に携わる。

SIIFでは、インパクト投資やインパクトスタートアップ支援のモデル開発と先駆的事例の創出を目指し、はたらくFUNDの運営、インパクト測定・マネジメントのモデル策定と普及、新規インパクト投資事業の開発等を担当。

筑波大学第三学群国際関係学類卒業。グロービス経営大学院経営学修士(MBA)。

## 平田 仁子 氏

ひらた ねこ

11/6 月

一般社団法人 Climate Integrate 代表理事  
千葉商科大学大学院客員准教授



## 講師紹介

1998年から2021年までNPO法人気候ネットワークで国際交渉や国内外の気候変動・エネルギー政策に関する研究・分析・提言及び情報発信などを行う。

2011年の福島第一原子力発電所事故の後は石炭火力発電所の建設計画に対して取り組み、多くの計画を中止に導いたことや、金融機関に対する株主提案などが評価され、2021年ゴールドマン環境賞を受賞(日本人3人目、女性初)。

2022年BBC100人の女性に選出。早稲田大学社会科学部研究科博士課程修了(社会科学博士)。著書『気候変動と政治』成文堂。

## 櫻井 蓮 氏

さくらい れん

1/15 月

FUTURENAUT株式会社 代表取締役



## 講師紹介

1997年生まれ。新潟県出身。2020年高崎経済大学卒、2022年同大学院修士課程修了。

大学4年生の時に、指導教員の飯島宏教授らと共にFUTURENAUT合同会社(現、株式会社)を設立。食料コオロギに関する事業(研究開発、養殖、輸入、卸・小売、イベント・セミナー)を展開。

東京都「NEXs Tokyo」モデル事業創出プログラム、ぐんまスタートアップアクセラレーションプログラム採択(2021年)

## 飯塚 優子 氏

いづか ゆうこ

11/20 月

住友林業株式会社執行役員 サステナビリティ推進部長



## 講師紹介

2022年3月29日執行役員就任、2015年より現職。

SDGsと連動した中期経営計画サステナビリティ編の策定・推進やISO14001事務局として環境管理などを行うほか、持続可能な木材調達推進、ESG投資対応、サステナビリティレポート発行、植樹などの社会貢献プログラムを担当する部署を統括。SBT認定、RE100宣言やTCFD賛同・シナリオ分析を実施するなど気候変動対策を積極的に推進している。

2017年2月より宮城県立気仙沼高校のSGH民間指導委員。

## 井澤 友郭 氏

いざわ ともひろ

9/25 月

こども国連環境会議推進協会 事務局長  
今回の特別講義のファシリテーター



## 講師紹介

1974年生まれ。2003年から「持続可能性」や「危機管理」をテーマに、各地の学校や企業、自治体などにワークショップなどの教育コンテンツを提供。2016年から国連・持続可能な開発目標(SDGs)に関する理念浸透や新規事業開発、地域活性化を目的としたプログラムを多数開発しながら、ファシリテーション講座なども開催している。

ファシリテーターとして年間200回以上登壇し、延べ5万人以上の学生・社会人を育成してきた。

1/22 月